



人は一人で生きてゆけない動物、互いに協力し合い、支え合うことで人間社会が成り立っている。その道理は皆理解しているのですが、日々の生活に追われると、ついつい忘れてしまうのか、忘れざるを得なくなるのか、経済理論がそうさせてしまうのか、とにかく人をだまして、利益を追求する事件が多く発覚しましたね。

私が子どもの頃、悪いことをする時には、「これをやっても絶対にバレないであろう」という確信から嘘をつき、悪事を働くのですが、すぐに親や先生に見破られて叱られるというのが常でした。小学生の時、記念切手収集に夢中になったことがあります。学校始業時刻が8時30分、郵便局が開くのが9時。当然学校帰りにしか買いに行けないのですが、その当時は記念切手ブームで、発売開始と同時にすぐに売り切れてしまう状況。そこで私は、先生に「朝お腹が痛かったので遅刻しました」と嘘をつけばバレないだろうと考え、朝一番に郵便局に行き、切手を買って学校へと登校しました。バレないようにと体調が悪いよう演技をしながら教室に入ったのですが、既に先生はカンカンに怒っていて、顔をビンタされてしまいました。郵便局から小学校に連絡が入っていたのです。そりゃランドセルを背負った小学生が、学校が始まってしまっている9時に切手を買っているのですもの、通報されますよね。でも幼いというのは浅はかで、バレないと本気で思っていたのです。こういった、嘘をついても必ずいつかバレる、発覚してしまうということに気付く訓練、この訓練をしながら大人になっていく必要があると思います。その訓練がなされないまま大人になってしまった社会人が多いのでしょうか、フォルクスワーゲンの排ガス不正ソフト、東洋ゴムの免震ゴムのデータ改ざん、東芝の不正会計処理、旭化成建材の杭打ち偽装、太平産業の有機肥料不正配合。ウソがばれた今、会社が傾くくらいの代償を払うことになるのでしょうか、どれも子どもレベルだと思いませんか。

「子曰く 君子は義さとに喩り、小人は利に喩る」

君子は道理にかなった正しいことに敏感であり、器小なる小人は利益に敏感である。



連絡事項

12月23日(水)は祝日ですが、通常通り授業を行います。

12月 5日 算数検定・数学検定 10時スタート

(注意:開始時間が変更になりました)